

令和4年度 伊勢市立進修小学校学校経営方針

1 基本理念

子どもを中心にすえ、よりよい成長につながるよう支援するために、家庭・地域等と連携し、全ての教職員が教育活動に総力を結集して取り組む。

2 学校教育目標

自ら学び、ともに高め合い、たくましく生きる子どもを育てる

3 目指す子ども像

自ら学び、最後までやりぬく子ども (確かな学力)
なかよく助け合う子ども (豊かな心)
健康でたくましい子ども (健やかな体)

4 目指す学校像 『人づくり・授業づくりを大切にする学校』

- (1) 子どもたちが学ぶ喜びを実感できる学校
わかる授業・楽しい授業・助け合い高め合う仲間・楽しい行事を通して、子どもたちの意欲や自己肯定感を高める。
- (2) 保護者・地域に信頼される学校
確かな学力・豊かな心・開かれた学校・相互理解・連携協力・安全確保を通して、子どもたちが安心して生活し保護者や地域からの信頼を得る。
- (3) 教職員が働く喜びを実感できる学校
創造・挑戦・実践・達成感・共感・共有・協働・明るさ・元気・健康を通して、使命感や活力を養うとともに、校務の合理的な運営と効率化を図り、総勤務時間の縮減を目指す。

5 目指す教職員像 『高め合い、まごころをつなぎ合い、前を向く仲間』

- (1) 仕事に対する**使命感**や誇りをもつ教職員
- (2) 子どもに対する**愛情**や**責任感**をもつ教職員
- (3) 常に学び続ける**向上心**をもつ教職員
- (4) 教育の専門家としての**確かな力量**と**豊かな人間性**をもつ教職員
- (5) 教職員全体と協力し学校として**組織的**に取り組む教職員
- (6) 保護者や地域住民の期待に応え**信頼**される教職員

6 スローガン

未来に向かって よく学び なかよく助け合う 元気な進修の子ども

7 基本的な取組

- (1) 確かな学力の育成
- (2) 豊かな心の育成
- (3) 健やかな体の育成
- (4) 安心・安全な学校づくり
- (5) 家庭・地域等との連携
- (6) 教育環境の整備



8 具体的な取組

(1) 確かな学力の育成

主体的・対話的で深い学びを実現させ、確かな学力を育むとともに、未来で生きて働く力を育みます。

- ①指導方法の継続的な工夫改善による、わかる楽しさを実感させる授業の充実
※家庭学習の定着、ICT 機器の有効的な活用
- ②授業規律の確立
- ③個に応じたきめ細かな指導・支援
- ④学力調査やワークシート等の積極的な活用
- ⑤体験活動の充実
※「ほんもの」との出会い・「ほんもの」体験の企画実行
- ⑥社会の変化に柔軟に対応した教育の推進
※情報教育、プログラミング教育、国際理解教育、環境教育、キャリア教育、平和に関する教育、男女共同参画に関する教育、法教育など

(2) 豊かな心の育成

人を人として大切にし、かけがえのない生命を尊ぶことができる豊かな心を育みます。

- ①一人一人の思いや願いの把握
- ②規範意識の向上
- ③人権教育の充実
- ④道徳教育の充実
- ⑤特別支援教育の充実
- ⑥読書活動の推進
- ⑦郷土の教育資源を活用した伝統・文化に関する教育の充実

(3) 健やかな体の育成

望ましい食習慣や健康的な生活習慣、運動習慣を確立し、健やかな体を育みます。

- ①養護教諭・栄養教諭との連携、学校保健委員会の実施による健康教育の充実
- ②全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の活用
- ③スクールカウンセラーや関係機関、専門機関との連携による教育相談の充実

(4) 安心・安全な学校づくり

安全で安心な生活を送ることができるよう、未然防止・予測・回避につながる力を育むとともに、家庭・地域と協力し、安心で安全な環境づくりに取り組みます。

- ①防犯教育、防災教育、交通安全教育等の安全教育の充実
- ②家庭および地域等（各自治区、学校安全ボランティア、PTA）との連携
- ③安全点検の実施

(5) 家庭・地域等との連携

教育活動について家庭・地域へ積極的に情報を発信し、連携します。

- ①学校 HP や学校だより、学級だより等による積極的な情報発信
- ②子どもの育ちを中心にすえた家庭との連携
- ③地域人材の活用と連携
- ④外部講師等の積極的な活用による特色ある教育活動の推進

(6) 教育環境の整備

教育活動を充実させるため、効果的かつ安全で清潔な教育環境の整備・美化に取り組みます。

- ①全教職員による教育環境の整備
- ②ICT 機器等の整備と充実
- ③施設設備、備品等の予算要求